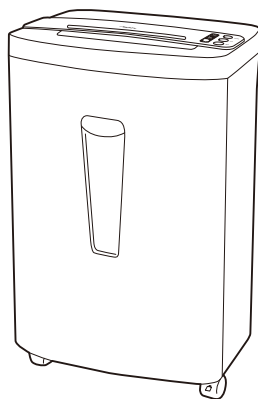


Asmix

クロスカットシュレッダー



品番 **S68DM/SA68DM** 取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。



この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

取扱説明書参照

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1・2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は、保証書とともに、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご申し付けください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様			
定 格 細 断 枚 数	A4コピー用紙 (68g/m ²):14/13枚 (50/60Hz)	操 作 機 能	電源スイッチ・オートスタート&ストップ 自動停止安全スイッチ・逆転スイッチ 手動細断スイッチ 満杯センサースイッチ
細 断 寸 法	4×40mm クロスカット		
ダストボックス容量	約33ℓ (A4コピー用紙約756枚)※14枚ずつ細断時 (A4コピー用紙約689枚)※13枚ずつ細断時	給紙口幅・投入口幅	給紙口:220mm 投入口:260mm
細 断 速 度	50Hz時:約2.4m/分 (A4コピー用紙1枚時) 60Hz時:約2.8m/分 (A4コピー用紙1枚時)	コ ー ド の 長 さ	約1.6m
		使 用 電 源	AC100V(50/60Hz)
定 格 使 用 時 間	40分間	消 費 電 力	320/330W (50/60Hz)
制 御 機 能	温度ブレーカー・警告ランプ 過電流保護機構・細断肩満杯センサー オートクリーニング	外 形 寸 法	W410×D295×H649mm (組合せ時、突起部含まず)
		質 量	約19kg(組合せ時)
		付 属 品	取扱説明書・保証書

※細断枚数の「定格」は環境・紙質・投入方法等により変化する場合があります。 ※本機におけるメディアの定義はCD/DVD/カードになります。

株式会社 **アスカ**

カスタマーサービスセンター TEL.03-5690-9412

受付時間:AM10:00～12:00/PM1:00～5:00 月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2019年 7月 第2版

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。

この取扱説明書及び製品には、ご使用になる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害・損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。
 注意	この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



説明書を読む

ご使用前に必ず
取扱説明書をよく読む



100V以外禁止

交流100V以外の電圧で
使用しない

感電・火災の原因になります。



子供使用禁止

子供の手の届く所で
使用しない

けがをする恐れがあります。



分解禁止

絶対に分解したり
修理・改造をしない

けがをする恐れがあります。

※修理は販売店までお申し付けください。



手を入れるな

給紙口・投入口・排出口に
指を入れない

けがをする恐れがあります。



禁止

電源コードを傷つけたり、加工したり、
ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、
重い物を載せたり、束ねたりしない

ショート・感電・火災の原因になります。



衣類巻き込み注意

給紙口・投入口にネクタイ・
ネックレス・衣類等を
近づけない

けがをする恐れがあります。



禁止

電源コードが破損した時は、
ご自身で修理しない

ショート・感電・火災の原因になります。

※修理は販売店までお申し付けください。



髪の毛巻き込み注意

給紙口・投入口に髪の毛を
近づけない

けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

お手入れの時は、
プラグを必ず抜く

けがをする恐れがあります。



可燃スプレー厳禁

エアダスターで
細断屑の除去を絶対にしない
可燃性のガスに引火して
爆発します。



水ぬれ禁止

水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



注意



禁止

熱器具に近づけない

ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

細断物が詰まった状態で、電源スイッチを入れたまま放置しない
火災の原因になります。



ぬれ手禁止

プラグをぬれた手で抜き差ししない

感電の原因になります。



プラグを抜く

細断屑を捨てる時・ダストボックスを引き出す時・使用後はプラグを必ず抜く
けがをする恐れがあります。



強制

プラグは根元まで確実に差し込む

感電・火災の原因になります。



強制

ダストボックスを入れる時は、指をはさまないように注意する
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

移動させる時は、プラグを必ず抜く

ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

細断中はダストボックスを引き出さない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く

ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

湿気・水気のある所、屋外に置かない
ショート・感電の原因になります。



禁止

タコ足配線をしない

感電・火災の原因になります。



禁止

不安定な所に置かない
けがをする恐れがあります。



プラグを抜く

長時間使用しない時は、プラグを必ず抜く

事故・感電・火災の原因になります。



禁止

シンナー・ベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない
ショート・感電・火災の原因になります。



禁止

電源コードを束ねたまま使用しない

故障・火災の原因になります。



禁止

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れない
故障の原因になります。
※10/11号のステープラー針を定格細断枚数内で細断可能です。



強制

メディアの細断屑を捨てる時は、手等を傷つけないように注意する
けがをする恐れがあります。

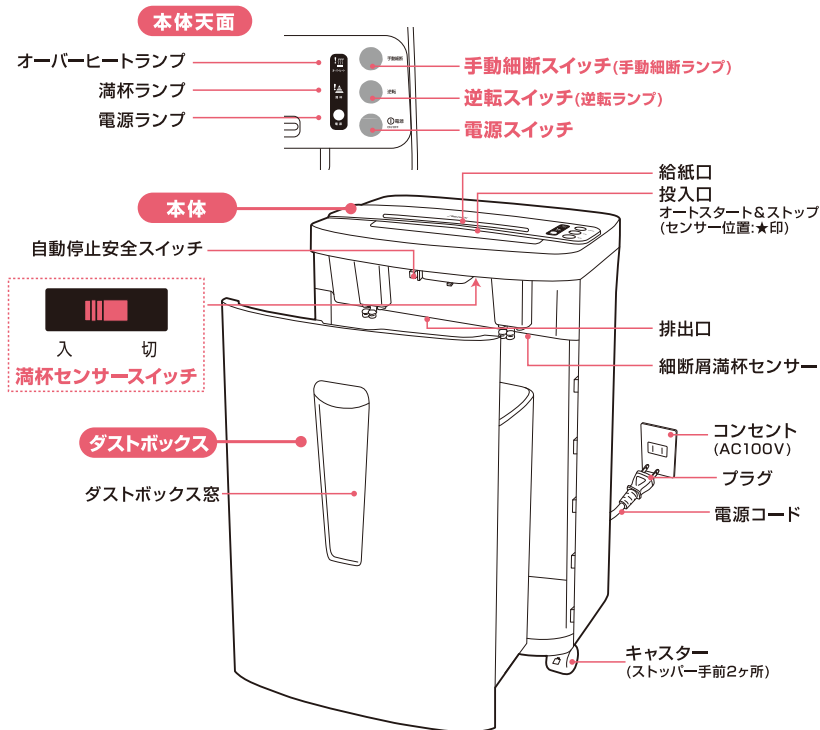


禁止

メディアの細断中は、給紙口・投入口を絶対にのぞかない
けがをする恐れがあります。

各部の名称

細断検査の為、ダストボックス・刃に細断屑が残っている場合がありますが
あらかじめご了承ください



設置方法

電源スイッチが「OFF」になっていることを必ずご確認ください
本体の近くで容易に抜き差しできるコンセントをご使用ください

- ① ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
- ② 水平で安定した所に設置し、キャスターのストッパー(手前2ヶ所)をかけてください。
- ③ プラグをコンセントに差し込んでください。

お願い

- ダストボックスを本体にしっかり入れないと、自動停止安全スイッチが作動して細断できません。
ダストボックスを入れる時は指をはさまないようにご注意ください。
- 移動時以外は、キャスターのストッパー(手前の2ヶ所)を必ずかけてください。
- 直射日光は避けてください。
変形・故障の原因になります。

スイッチの使い方

電源スイッチ 電源ランプ	電源スイッチを「ON」にすると電源ランプが点灯します。細断物を給紙口または投入口に入れると細断を開始して、細断後停止します。 ●細断後は電源スイッチを「OFF」にしてください。 ●長時間細断しない時・細断屑を捨てる時・お手入れの時・ダストボックスを引き出す時・本体を移動する時は、電源スイッチを「OFF」にして、プラグを必ず抜いてください。
逆転スイッチ	「逆転」スイッチを押している間、刃が逆転します。 ●細断を中止する時・詰まった紙が取り出せない時に押してください。
手動細断スイッチ	「手動細断」スイッチを押している間、刃が正転します。
満杯センサースイッチ 満杯ランプ 細断屑満杯センサー	満杯ランプが点灯したら細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照 ●細断屑が満杯になると細断が停止し、満杯ランプが点灯して数秒間逆転します。 (満杯センサースイッチが「入」の時) ●満杯センサースイッチが「切」の時は細断屑が満杯になっても満杯ランプは点灯しませんので、細断屑をごまめに捨ててください。 ●細断屑が満杯ではないのに、静電気で細断屑満杯センサーに細断屑がついて満杯ランプが点灯している時は電源スイッチを「切」にし、プラグを必ず抜いてからほうき等で細断屑満杯センサーの細断屑を落としてください。頻繁に細断屑がつく場合は満杯センサースイッチを「切」にしてください。

安全装置

電源ランプ 自動停止安全スイッチ	細断屑を捨てる時等、ダストボックスが本体から離れると、安全のため電源が切れて電源ランプが点灯します。 ●ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
電源ランプ オートリバース機構	電源ランプが点滅したら 細断物を取り出し、細断枚数を減らして、細断していない方向から再度入れてください。斜めに入れたり、一度に多量の細断物を入れて細断屑が詰まると、電源ランプが点滅して逆転します。P.7「細断物が詰まった時」参照
電源ランプ オートクリーニング	電源ランプが点滅したら 約100回給紙を行うと、細断終了と同時に自動的にクリーニングを開始し、約30秒間刃が回転します。 停止したら、細断を再開してください。
オーバーヒートランプ 温度ブレーカー	オーバーヒートランプが点灯したら 電源スイッチを「OFF」にし、モーターの温度が下がるまで約50分間休ませてください。 長時間細断した時等、モーターに過度の負荷がかかりすぎてモーターの温度が上昇すると作業を停止して、オーバーヒートランプが点灯します。

故障の原因になるため、絶対にお守りください

細断禁止物や通常は定格細断枚数以上を細断しないでください

以下に表記の物は細断禁止物です

和紙等の柔らかい紙・湿った紙・新聞紙・ラミネートされた紙・ゼムクリップ・金属類・メディア(CD/DVD/カード)以外のプラスチック類・布類・ビニール類・貼りつけ前のシールや送り状・透明の封筒

10/11号のステープラー針は定格細断枚数内で細断可能です。必ず枚数を確認してから入れてください。

※紙に貼りついたシールは細断可能です。
貼りつけ前のシールは絶対に細断しないでください。

細断枚数をお守りください

●一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は

A4コピー用紙… **14枚**(50Hz時)/ **13枚**(60Hz時) メディア(CD/DVD/カード)… **1枚**

●針なしステープラーを使用した紙はそのまま細断しないでください。
1枚ずつはぐし、枚数を確認してから細断してください。

●紙を折ったまま細断する時は枚数をご確認ください。

中身の入った封筒の細断の仕方

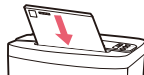
レターパック等の厚紙封筒は、中身を必ず出してから、別々に投入口に入れてください

① 中身の入った封筒を下の目安に合わせ、厚さをご確認ください。



② 封筒や中身が細断禁止物に該当しないかご確認ください。

③ 封筒は投入口に縦方向で入れてください。



細断可能な封筒サイズと厚さの目安

角形2号240×332mm 中身の目安：A4コピー用紙 12枚	▼1.5mm以内
角形3号216×277mm 中身の目安：B5コピー用紙 14枚	
長形3号120×235mm 中身の目安：A4コピー用紙3つ折 5枚	▼1.7mm以内
長形4号 90×205mm 中身の目安：B5コピー用紙3つ折 5枚	
洋形2号 114×162mm 中身の目安：A4コピー用紙4つ折 4枚	▼1.8mm以内

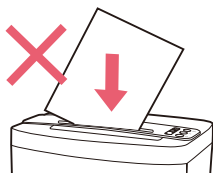
●封筒や中身の材質によっては細断できない場合があります。

細断の仕方

- 1 電源スイッチを「ON」にしてください。
電源ランプが点灯します。
- 2 細断物を給紙口または投入口に入れると細断を開始し、細断後停止します。
給紙口の幅より大きい封筒・厚紙等は、手前の投入口から細断してください。
- 3 細断後は電源スイッチを「OFF」にしてください。

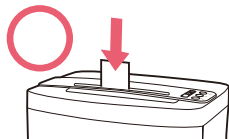
お願い

- 細断物を給紙口または投入口の中央に
まっすぐ入れてください。

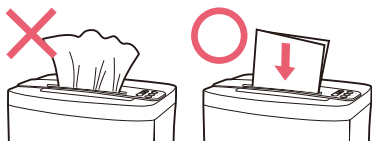


斜めに入れない

- 小さい細断物は、オートスタート&ストップセンサーの感知する給紙口または投入口の★印に合わせて入れてください。



- 給紙口または投入口の幅より大きい細断物は、**折って**入れてください。折った時に
定格細断枚数以上にならないようにしてください。



大きい紙は折って入れる

- 一度に細断できる枚数(定格細断枚数)は
A4コピー用紙…**14枚(50Hz時)/13枚(60Hz時)**
メディア…**1枚**
 - 通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れ
ないでください。
 - 湿度が高い時・紙質により細断されない時
は細断枚数を減らして入れてください。
 - メディアの材質によっては細断できない場合
があります。
- コンピューター用紙等の連続用紙は
切り離して入れてください。
- 連続細断する時は**細断が完全に終わっ
てから**必ず定格細断枚数内で次を入
れてください。
細断中に次を入れると詰まりの原因になります。
- ダストボックスの容量は、**
A4コピー用紙を細断した場合で、
14枚時：約756枚 13枚時：約689枚です。
 - 細断屑が上まで溜まると、排出口に詰まっ
て**故障の原因**になります。
 - 細断屑はこまめに捨ててください。**
- 定格細断枚数で**連続して細断できる
時間(定格使用時間)は40分間**です。
オーバーヒートランプが点灯した時は電源スイッ
チを「OFF」にして、モーターの温度が下がるま
で**約50分間**休ませてください。
- 長時間使用しない時は電源スイッチを
「OFF」にしてプラグを必ず抜いてくだ
さい。

細断物が詰まった時

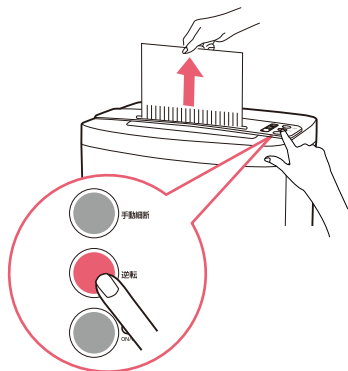
- ① 電源スイッチを「OFF」にして
プラグを必ず抜き、ダストボックスの
細断屑を捨ててください。

P.8「細断屑の捨て方」参照

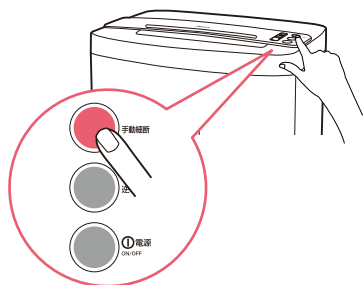


- ② ダストボックスを本体に戻し、
プラグを差し込んでから
電源スイッチを「ON」にしてください。

- ③ 「逆転」スイッチを押しながら
細断物を取り出してください。



- ④ 細断物を取り出したら、
「手動細断」スイッチを数秒間押して
刃についている細断屑を
落としてください。



- ⑤ 細断枚数を減らして
細断していない方向から、
再度 細断してください。



一度で取り出せない場合

- 「逆転」スイッチ・「手動細断」スイッチを繰り返し押し取り出してください。
繰り返し押す時は、1秒間以上間隔を必ずあけてください。故障の原因になります。
- 数回行っても取り出せない時は、故障する恐れがありますので、無理に取り出さず電源スイッチを「OFF」にして、P.10「保証とアフターサービス」をお読みいただいてから修理をお申し付けください。

細断屑の捨て方

① 細断屑が満杯になると、細断が停止し、満杯ランプが点灯して数秒間逆転します。
(満杯センサースイッチが「入」の時)

② 電源スイッチを「OFF」にして、
プラグを必ず抜いてください。

③ ダストボックスを引き出し、細断屑を捨ててください。
●捨てたらダストボックスを本体にしっかり入れてください。
●メディアの細断屑を捨てる時は手等を傷つけないように
ご注意ください。

※冬場等、室内が乾燥してる時、細断屑が満杯にならなくても、静電気で満杯センサーに細断屑がついて誤作動する場合があります。その場合は満杯センサースイッチを「切」にしてご使用ください。

満杯ランプは点灯しませんので、細断屑はこまめに確認し、満杯になる前に捨ててください。



お手入れの仕方

- 乾いた柔らかい布で、乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとってください。
シンナー・ベンジン・揮発性の液体・クレンザー等の研磨剤は使用しないでください。
変質・変色の原因になります。

お願い お手入れの時は、プラグを必ず抜いてください。

故障かな?と思われた時

修理をお申し付けいただく前に取扱説明書をよく読みの上 ご使用方法をご確認ください

こんな時は	チェック	処 置
刃が回転しない	プラグがコンセントからはずれていませんか?	プラグは根元まで確実に差し込んでください。
	電源ランプが点灯していますか?	電源スイッチを「ON」にしてください。
	細断物が給紙口または投入口に詰まっていますか?	細断物を取り出してください。 P.7「細断物が詰まった時」参照
	満杯ランプが点灯していませんか?	細断屑を捨ててください。 P.8「細断屑の捨て方」参照
	長時間連続細断していませんか?	電源スイッチを「OFF」にしてモーターの温度が下がるまで約50分間休ませてください。
	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	
	ダストボックスが本体にしっかり入っていますか?	ダストボックスを本体にしっかり入れてください。
刃が回転しても細断しない	細断物が給紙口または投入口の★印に合わせて入っていますか?	細断物を給紙口または投入口の★印に合わせて入れてください。
	定格細断枚数以上のコピー用紙を入れていますか?	細断枚数を減らしてください。
	細断可能な厚さの目安以上の封筒を入れていますか?	封筒から中身を出して別々に投入口に入れてください。
細断が途中で止まる	細断物が給紙口または投入口に詰まっていますか?	細断物を取り出してください。 P.7「細断物が詰まった時」参照
	細断物を斜めに入れていませんか?	細断物を給紙口または投入口の★印に合わせてまっすぐ入れてください。 P.7「細断物が詰まった時」参照
	給紙口または投入口の幅より大きな細断物を入れていますか?	給紙口または投入口の幅より大きな細断物は折って入れてください。 折った時に定格細断枚数以上にならないようにしてください。 給紙口の幅より大きい封筒・厚紙等は、手前の投入口から細断してください。
	湿った紙・定格細断枚数以上のコピー用紙、ゼムクリップ・10/11号以外のステープラーの針がついた細断物を入れていますか?	細断禁止物や通常は定格細断枚数以上のコピー用紙を入れないでください。 P.5「故障の原因となるため、絶対にお守りください」、P.7「細断物が詰まった時」参照
本体が熱い	オーバーヒートランプが点灯していませんか?	電源スイッチを「OFF」にしてモーターの温度が下がるまで約50分間休ませてください。
刃の回転が止まらない	細断物が給紙口または投入口に詰まっていますか?	電源スイッチを「OFF」にして、プラグを必ず抜き、ピンセット等で、詰まった細断屑を取り出してください。
満杯ではないのに満杯ランプが点灯し細断しない	細断屑が細断屑満杯センサーについていませんか?	電源スイッチを「OFF」にし、ほうき等で細断屑満杯センサーの細断屑を落とし、頻繁に細断屑がつく場合は満杯センサースイッチを「切」にしてください。 P.4「スイッチの使い方：満杯センサースイッチ」参照
満杯なのに満杯ランプが点灯しない	満杯センサースイッチが「切」になっていませんか?	満杯センサースイッチを「入」にしてください。「入」のまま使用する場合は、こまめに細断屑を捨ててください。 P.4「スイッチの使い方：満杯センサースイッチ」参照

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

①故障状況 ②品番「S68DM/SA68DM」 ③ご購入年月日(保証書に記入されています。)

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・ご不明な点等は、まず、お買い上げの販売店までお申し付けください

■保証書

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

■保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。

※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■修理を依頼される時は

P.9「故障かな?と思われる時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて
お買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品をお持込の上、修理をお申し付けください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

●保証期間が過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料:診断・点検等の費用です。

技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代:修理に使用した部品代金です。

■出張修理は行っておりません

点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。

■お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

お願い 修理をお申し付けいただく時は、付属品も一緒にお持込ください。

■便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() -

愛情点検

長年ご使用のシュレッダーは点検を!

【ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なう事故につながる場合があります。】



このような
症状は
ありませんか

- 電源を入れても細断しなかったり、途中で止まったりする。
- 電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常な発熱・異音・異臭がする。

故障・事故防止のために、電源スイッチを「OFF」にしてプラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店までお申し付けください。

保証内容（修理規定）

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書とお買い上げが証明できる領収書やレシートを「お持込」の上、修理をお申し付けください。
(ロ) お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担になります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障・損傷。
(ニ) 車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

クロスカットシュレッダー

保証書

持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	()
	お買い上げ日	年 月 日
販売店名・住所・電話番号		
電話()		

品名 クロスカットシュレッダー
品番 S68DM/SA68DM
保証期間 お買い上げより1年間

〈販売店様にお願い〉
左記に記入または捺印のない場合は、販売店様発行の領収書等、お買い上げの年月日・店名等を証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について

お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前・ご住所・電話番号)は保証期間内のサービスの目的にのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。

カスタマーサービスセンター ☎ 03-5690-9412
受付時間: AM10:00~12:00/PM1:00~5:00
月曜日~金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

修理メモ